

各位

2016年7月13日  
株式会社博報堂

FUTURE CATALYSTS主催  
公開型ワークショップイベント 「FC PLATZ」  
開催のお知らせ

博報堂とオーストリア・リンツ市を本拠地とするメディア・アートの文化機関「アルスエレクトロニカ」による共同プロジェクト「FUTURE CATALYSTS」は、博報堂創業の地である神田錦町の「HASSO CAFFÈ with PRONTO」を拠点とし、公開型ワークショップイベント「FC PLATZ」を開催することになりましたので、お知らせいたします。

テクノロジーやサイエンスの進化は、私たち生活者の「日常体験」「生活様式」を大きく変えようとしています。「FC PLATZ」は、「生活者」視点を軸に、新しい変化がもたらす可能性を、先駆的な活動を行っているイノベーター、アーティスト、研究者、企業内の研究開発者などの方々とともに、領域を超えた新たな触発を通して検証していきます。そして、「衣」・「食」・「住」・「働」など、日常の「生活体験」をアップデートする、新たなアイデアの創出を目指します。「アート、テクノロジー、社会」をテーマに、最先端の表現領域を追求する「アルスエレクトロニカ」の研究者も随時このイベントに参加いたします。※「PLATZ」（プラッツ）＝ドイツ語で「広場」の意

第1回のテーマは「“食べる”の未来形～あなたの描く20年後の食卓は?～」。  
今、テクノロジーの発展にともなって、食の楽しみ方が大きく広がっています。  
食材を置くだけで調理法を提案してくれるキッチンテーブル、調理や食事の時間を不要とする「完全栄養食」、キッチンがそのまま家庭菜園になるキット、人工知能が生み出す全く新しいレシピ。  
その一方で、少子高齢化や働き方などの社会変化が「食卓」の風景を劇的に変えていく可能性もあります。さまざまな「食」をめぐる新しい可能性に触発されながら、「20年後の食卓」をイメージすることで、これからの生活者が「食」に期待すること、これからの食の体験を豊かにするヒントを探して行きます。

<開催概要>

テーマ：「“食べる”の未来形 ～あなたの描く20年後の食卓は?～」

日時： 2016年7月26日（火）

時間： 17:00～20:00（受付開始16:30）

場所： 神田錦町テラススクエア 「HASSO CAFFÈ with PRONTO」

東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番テラススクエア 1F

TEL/FAX 03-6273-7775 <http://hasso-caffe.jp/>

主催： FUTURE CATALYSTS（博報堂×アルスエレクトロニカ）

今後、隔月で定期的に「FC PLATZ」を開催いたします。次回は8月末の予定です。詳細は、FUTURE CATALYSTS ウェブサイト (<http://future-catalysts.com/>) をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ：[info@future-catalysts.com](mailto:info@future-catalysts.com)

報道関係者様からのお問い合わせ：博報堂 広報室 西尾・江渡 (03-6441-6161)

<イベント詳細>

ゲスト（敬称略）：

- ・田中浩也（慶應義塾大学環境情報学部教授 ファブラボ・ファブシティ推進者）
- ・江口公浩（日本のおだし専門店ひとわん店主）
- ・マヌエラ・ナヴォー（Ars Electoronica アーティスト、キュレーター）※スカイプによる参加
- ・小川秀明（Ars Electoronica アーティスト、リサーチャー）※スカイプによる参加
- ・田中和子（VoiceVision／博報堂グループ）

※ゲストスピーカーのプロフィール詳細は、下記リンクを参照ください

[http://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2016/07/20160713\\_2.pdf](http://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2016/07/20160713_2.pdf)

参加申し込み方法：参加希望の方は、下記のメールアドレスにてお申し込みください。

**締め切り：7月22日（金）**

お申し込みメールアドレス：[info@future-catalysts.com](mailto:info@future-catalysts.com)

下記の項目をご記入ください：

- ・お名前（ふりがな）
- ・会社名／学校名
- ・ご連絡先（メールアドレス／電話番号）
- ・参加ご希望人数

お申込みいただいた方には追って返信のご連絡をいたします。万が一3営業日以内に連絡がない場合は、お手数ですが再度上記アドレスにご連絡ください。なお、会場の都合により席数に限りがありますこと、あらかじめご了承ください。

参加費：無料

※当日は、20時より懇親会を行います。懇親会参加ご希望の方は、別途ドリンク代（税込1,280円）を頂戴いたします

<ご参考>

■ FUTURE CATALYSTS とは

アルスエレクトロニカと博報堂による共同プロジェクト。アルスエレクトロニカは1979年以来、アート×テクノロジー×社会をテーマに未来社会を描き出す先端的な創造性をつなぐ拠点として、多様な創造性を横断することで生まれる「未来」を具体的なカタチとして社会に提案してきました。博報堂は1981年に「生活者発想」を具現化するため、博報堂生活総合研究所を設立し、以来「生活者」という社会の中の本質を観察しながら、「生活者発想」で産業と社会をつないできました。私たち「FUTURE CATALYSTS」は従来の枠組みを越え、互いの経験、専門性、創造性を活かし合い、触発しあうことで未来をつくる「創造的な問いかけ (Creative Question) を生み出し、日本の産業、行政、地域社会の『未来』をつくる「触媒」となり、実践していくことを目指しています。

FUTURE CATALYSTS : <http://future-catalysts.com>

■ Ars Electronica (アルスエレクトロニカ) とは

オーストリア・リンツに拠点を置く、メディア・アートの世界最高峰の文化機関。毎年9月にアート・テクノロジー・社会をテーマに行われる「アルスエレクトロニカ・フェスティバル」の他、未来の美術館・学校としての「アルスエレクトロニカ・センター」、メディア・アートの最先端コンペティションである「プリ・アルスエレクトロニカ」、R&D 機関である「フューチャーラボ」の4部門があり、1979年の設立以降、未来のかたちを探求し発信し続けています。

クリエイティブ・シティとして知られるリンツ市のドライビング・フォースとして世界的な先駆モデルと位置付けられています。リンツ市が2009年にEU「欧州文化首都(Cultural Capital)」に、2014年にはユネスコ「創造都市(the Creative Cities -City of Media Arts)」に選ばれたことにもアルスエレクトロニカの存在は大きく寄与しています。

Ars Electronica : <http://www.aec.at/>